

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2016-131893

(P2016-131893A)

(43) 公開日 平成28年7月25日(2016.7.25)

(51) Int.Cl.	F 1	テーマコード (参考)
A63B 57/60 (2015.01)	A 63 B 57/60	
A63B 55/40 (2015.01)	A 63 B 55/40	
A63B 102/32 (2015.01)	A 63 B 102:32	

審査請求 未請求 請求項の数 11 O.L. (全 8 頁)

(21) 出願番号	特願2016-40153 (P2016-40153)	(71) 出願人	515190478 ジェリー アルビン コーコラン Jerry Alvin Corcoran アメリカ合衆国オレゴン州97013 キ ャンビー ノース・レッドウッド ストリ ート 1586 1586 N. Redwood St. C anby, OR 97013 U. S. A.
(22) 出願日	平成28年3月2日 (2016.3.2)	(74) 代理人	100098350 弁理士 山野 瞳彦
出願変更の表示	意願2015-15533 (D2015-15533) の変更	(72) 発明者	ジェリー アルビン コーコラン アメリカ合衆国オレゴン州97013 キ ャンビー ノース・レッドウッド ストリ ート 1586
原出願日	平成27年7月13日 (2015.7.13)		
(31) 優先権主張番号	14/599, 702		
(32) 優先日	平成27年1月19日 (2015.1.19)		
(33) 優先権主張国	米国 (US)		

(54) 【発明の名称】ゴルフクラブヘッドカバー装置

(57) 【要約】

【課題】ゴルフバックから離脱させる必要なく、かつ、クラブヘッドからの取り外しおよびクラブヘッドへの装着がともに簡単な動作で済むコンパクトなゴルフクラブヘッドカバー装置を提供する。

【解決手段】ゴルフクラブヘッドカバー装置 2 は、ヘッドカバー 8 がゴルフクラブヘッド 30 を収納した状態でゴルフバッグ 4 内に装着される。ユーザは、ゴルフクラブの使用時に、ヘッドカバー 8 の下側の直線部材 10 を、クラブシャフトに沿って引き下げるにより、クラブヘッドがヘッドカバー 8 のバットトップ片 (蓋部) 14 の内面に当接してバットトップ片 14 を押し上げて開放位置へ立ち上がる。これにより、ヘッドカバー 8 からゴルフクラブヘッド 30 が露出し、ゴルフクラブを取り出すことができる。このとき、ゴルフクラブヘッドカバー装置 2 はゴルフバッグ 4 内に残り、バットトップ片 14 は立ち上がり開放位置に維持され、ゴルフクラブの再挿入を待機する。

【選択図】図 2

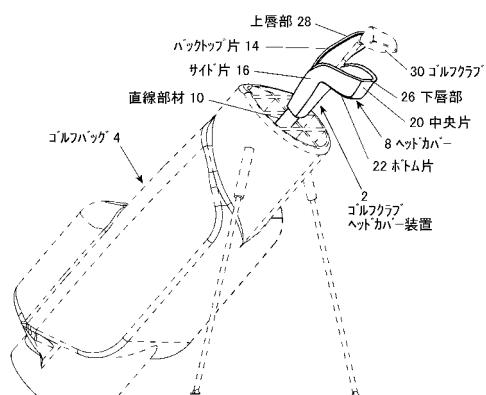


図2

【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

ゴルフクラブヘッドカバーと、

直線部材とを備え、

前記直線部材は、前記ゴルフクラブヘッドカバーに固定された近端部と先端部とを有し、

ゴルフクラブヘッドカバー装置は使用可能な状態でゴルフバッグ内に載置されるゴルフクラブヘッドカバー装置。

【請求項 2】

10

前記ゴルフクラブヘッドカバーは、ゴルフクラブヘッドを収容する大きさの、互いに部分的に分離可能なバットトップ片と湾曲した本体部とを有し、

前記バットトップ片は、自身を直立方向に維持するための残留力を有する

請求項 1 に記載のゴルフクラブヘッドカバー装置。

【請求項 3】

前記開閉可能なゴルフクラブヘッドカバーに閉鎖力を与える手段を有する請求項 2 に記載のゴルフクラブヘッドカバー装置。

【請求項 4】

前記閉鎖力を与える手段は磁気吸着によるものである請求項 3 に記載のゴルフクラブヘッドカバー装置。

【請求項 5】

20

前記閉鎖力を与える手段はフック・ループファスナー（面ファスナー）である請求項 3 に記載のゴルフクラブヘッドカバー装置。

【請求項 6】

前記クラブヘッドカバーは開放位置と閉鎖位置とを有し、前記クラブヘッドカバーが前記開放位置にあるとき前記バットトップ片は垂直方向に位置し、前記閉鎖位置にあるとき前記バットトップ片は水平方向に位置する請求項 2 ~ 5 のいずれかに記載のゴルフクラブヘッドカバー装置。

【請求項 7】

前記湾曲した本体部は右サイド片、左サイド片、中央片、およびボトム片を有し、

前記中央片は前記右サイド片に隣接するとともに、前記左サイド片に隣接し、

前記ボトム片は前記右サイド片、前記左サイド片、および前記中央片に隣接する

請求項 2 ~ 6 のいずれかに記載のゴルフクラブヘッドカバー装置。

【請求項 8】

30

前記直線部材は剛性の管状部材により構成される請求項 1 ~ 7 のいずれかに記載のゴルフクラブヘッドカバー装置。

【請求項 9】

前記直線部材の前記先端部は鋭角に切断されている請求項 1 ~ 8 のいずれかに記載のゴルフクラブヘッドカバー装置。

【請求項 10】

40

前記バットトップ片に付加されたバネ片をさらに備えた請求項 1 ~ 9 のいずれかに記載のゴルフクラブヘッドカバー装置。

【請求項 11】

ゴルフクラブヘッドを収容するヘッドカバーと、

前記ヘッドカバーの端部に接続された直線部材とを備え、

前記ヘッドカバーは、

前記端部に設けられたゴルフクラブシャフトが貫通する第 1 の開口と、前記第 1 の開口に対向する位置に設けられた前記ゴルフクラブヘッドが通過するサイズの第 2 の開口と有する本体部と、

前記第 2 の開口を開閉可能な蓋部と、

所定の閉鎖力により前記蓋部を閉鎖する手段とにより構成され、

50

前記直線部材は、前記ゴルフクラブヘッドが貫通する管状部を有する
ゴルフクラブヘッドカバー装置。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、ゴルフクラブのヘッドを保護するためのゴルフクラブヘッドカバー装置に関する。 10

【背景技術】

【0002】

ゴルフ競技に用いられるゴルフクラブは、比較的高価であり、一般に、そのヘッドを保護するためにゴルフクラブヘッドカバーが用いられる。通常、競技中には複数の種類のゴルフクラブが用いられ、それぞれにヘッドカバーが装着される。 10

【0003】

競技時にユーザは、使用するクラブを選択する度に、ヘッドカバーを取り外し、使用後にまた装着するという作業を行うことになる。

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【0004】

したがって、クラブヘッドからの取り外しおよびクラブヘッドへの装着がともに簡単な動作で済むコンパクトなゴルフクラブヘッドカバー装置の実現が望まれる。 20

【課題を解決するための手段】

【0005】

上記課題を解決するための本発明によるゴルフクラブヘッドカバー装置は、ゴルフクラブヘッドカバーと、直線部材とを備え、前記直線部材は、ゴルフクラブヘッドカバーに固定された近端部と先端部とを有し、ゴルフクラブヘッドカバー装置は使用可能な状態でゴルフバッグ内に載置されるものである。 30

【0006】

本発明によるゴルフクラブヘッドカバー装置は、その実施形態の基本的な動作において、ゴルフクラブヘッドカバーがゴルフクラブヘッドを収納し、蓋部が閉鎖された状態で、ゴルフバッグ内に装着される。ユーザは、ゴルフクラブの使用時に、ヘッドカバーの下側の直線部材を、クラブシャフトに沿って前記ゴルフクラブの把持部の方向へ引き下げるこことにより、クラブヘッドがヘッドカバーの蓋部の内面に当接し所定の閉鎖力に抗して蓋部を押し上げて開放位置へ立ち上がらせる。これにより、ヘッドカバーからゴルフクラブヘッドが露出し、ユーザはゴルフクラブを取り出すことができる。このとき、ゴルフクラブヘッドカバー装置はゴルフバッグ内に残り、蓋部は立ち上がり開放位置に維持されたまま、ゴルフクラブの再挿入を待機する。 30

【発明の効果】

【0007】

本発明によれば、直線部材をゴルフバッグに差し込んで載置した状態で、ゴルフバックから離脱させる必要なく、かつ、クラブヘッドからの取り外しおよびクラブヘッドへの装着がともに簡単な動作で済むコンパクトなゴルフクラブヘッドカバー装置を提供することができる。 40

【図面の簡単な説明】

【0008】

【図1】本発明の実施形態に係るゴルフクラブヘッドカバー装置が装着されたゴルフクラブがゴルフバッグ内に載置された状態を示す斜視図である。

【図2】ゴルフクラブヘッドカバー装置のヘッドカバーが開放され、ゴルフクラブのヘッドが露出した状態を示す、図1に対応する斜視図である。

【図3】本発明の実施形態に係るゴルフクラブヘッドカバー装置の正面図である。

【図4】本発明の実施形態に係るゴルフクラブヘッドカバー装置の背面図である。 50

【図5】本発明の実施形態に係るゴルフクラブヘッドカバー装置の左側面である。

【図6】本発明の実施形態に係るゴルフクラブヘッドカバー装置の平面図である。

【図7】本発明の実施形態に係るゴルフクラブヘッドカバー装置の底面図である。

【図8】本発明の実施形態に係る、ヘッドカバーが閉鎖された状態のゴルフクラブヘッドカバー装置の斜視図である。

【図9】本発明の実施形態に係る、ヘッドカバーが開放された状態のゴルフクラブヘッドカバー装置の斜視図である。

【発明を実施するための形態】

【0009】

以下、本発明の実施の形態について図面を参照しながら詳細に説明する。

【0010】

図1は、本発明の実施形態に係るゴルフクラブヘッドカバー装置3が装着されたゴルフクラブがゴルフバッグ4内に載置された状態を示す。図2は、このゴルフクラブヘッドカバー装置のヘッドカバー8が開放され、ゴルフクラブのヘッド30が露出した状態を示す。図1および図2において、ゴルフバッグ4とゴルフクラブは破線で示している。

【0011】

図3～図7は、それぞれ、本発明の実施形態に係るゴルフクラブヘッドカバー装置の正面図、背面図、左側面図、平面図、および底面図を示す。右側面図は左側面図と対称に表れるため省略している。

【0012】

図8は、本発明の実施形態に係る、ヘッドカバー8が閉鎖された状態のゴルフクラブヘッドカバー装置2の斜視図である。図9は、ヘッドカバー8が開放された状態のゴルフクラブヘッドカバー装置2の斜視図である。

【0013】

本実施の形態によるゴルフクラブヘッドカバー装置2は、ゴルフクラブヘッドカバー8と、直線部材10とを備える。直線部材10は、ヘッドカバー8に固定された近端部と先端部とを有する。このゴルフクラブヘッドカバー装置2は使用可能な状態でゴルフバッグ4内に載置される。

【0014】

図1～図4に良く現れるように、ヘッドカバー8は、バットップ片14、左右のサイド片16、18、中央片20、およびボトム片22からなる可撓性の片(panels)が好適には縫い合わせ等により結合されて構成される。左サイド片16、右サイド片18、中央片20、およびボトム片22により、湾曲した本体部が構成される。この本体部とバットップ片14によりヘッドカバー8が構成される。ヘッドカバー8のバットップ片14と他の部分の間に開口27(図9)が形成され、バットップ片14の一部がこの開口27を塞ぐ蓋部を構成する。

【0015】

クラブヘッドカバー8の底部において、ボトム片22、左サイド片16、右サイド片18およびバットップ片14の下端は、ゴルフクラブシャフトが通過可能な円形の開口24を形成するよう接続されている。ヘッドカバー8の下端の開口24の部分に直線部材10の上端が固定されている。

【0016】

直線部材10は円筒管等の剛性部材(剛性の管状部材)により構成される。図8に良く現れるように、直線部材10は、下側の先端部12が鋭角に切断されている。鋭角の切断によって、従来のゴルフバッグ4の分割された内部区画内にゴルフクラブヘッドカバー装置2を容易に挿入することができる。直線部材10の内径は把持部を含むゴルフクラブのシャフトの外形より大きい。

【0017】

ユーザは、最初の使用時に、図1に示すようにゴルフクラブヘッドカバー装置2をゴルフバッグに載置した状態で、図9に示すとおりバットップ片14を直立させるようにへ

10

20

30

40

50

ヘッドカバーを開放する。この状態で、ゴルフクラブは、ヘッドカバー8のバットップ片14と他の部分の間に形成された開口27(図9)にシャフト側から挿入される(図2参照)。

【0018】

ゴルフバッグ4へのゴルフクラブの挿入完了後に、そのゴルフクラブヘッド30がヘッドカバー8に収容された状態で、バットップ片14が下方へ倒されて、ヘッドカバー8の上唇部28と下唇部26とを合わせるようにヘッドカバー8の開口27が閉鎖される(図1,図8参照)。

【0019】

その後、ゴルフクラブを使用する際に、ゴルフクラブヘッドカバー装置2が装着されたゴルフクラブがゴルフバッグ4内に載置された状態のまま、ユーザが直線部材10を掴んで下方に引き下げる。この動作により、直線部材10がさらにゴルフバッグ内へ下がり、ゴルフクラブのヘッド30がバットップ片14の内面32に当接してバットップ片14を突き上げその閉鎖力に打ち勝つ。その結果、図2に示すように、バットップ片14が直立した開放位置へ移動してヘッドカバー8が開き、クラブヘッド30が開口27の上部に現れる。

【0020】

ゴルフクラブヘッドカバー装置2はゴルフバッグ4に載置されたまま、バットップ片14は、図9等に示すように、ヘッドカバーの残留力により直立した“開放”位置に維持され、ゴルフクラブの再挿入を待機する。バットップ片14を直立位置へ移動させる残留力を得る方法の一つは、その素材および厚さを選定することである。

【0021】

ゴルフクラブは、その使用後に、ヘッドカバー8の開口27からゴルフバッグ4の下端まで挿入される。その後、ボトム片22の内面がゴルフクラブに当接するまで、ゴルフクラブに対してユーザが直線部材10を掴んで引き上げる。ボトム片22の内面がゴルフクラブに当接する動作によりバットップ片14が前方へ傾斜し、閉鎖力が残留力を超える点に達し、ヘッドカバー8が閉じられる。上記閉鎖力は、上唇部28と下唇部26の間の磁気吸着、または、フック・ループファスナー(面ファスナー)を利用することにより実現されうる。

【0022】

上記残留力は、バットップ片14に内装されたバネ片(図示せず)により得てもよい。このバネ片は、ゴルフクラブがこのヘッドカバー装置2外にあるとき、バットップ片14を直立させるよう付勢するものであり、薄い直線状の金属片で形成することができる。その幅および厚さは、バットップ片を真っ直ぐに保持するに十分な残留力を提供するが、このヘッドカバー装置2の閉鎖力に打ち勝つほどの力はない程度に、最適化されたものである。

【0023】

他のバネ片として、長手方向に湾曲変形可能な直線状の金属薄板で、その伸長状態を維持するように幅方向に若干湾曲した形状を有し、先端が前方へ付勢されたときにはヘッドカバー装置前方へ湾曲するような部材であってもよい。このような素材は金属製の巻き尺に慣用されているものを利用することができる。この「他のバネ片」は残留力と閉鎖力の両方を発生する。

【0024】

また、本発明のゴルフクラブヘッドカバー装置2は、他の見地によれば、ゴルフクラブヘッド30を収容するヘッドカバー8と、このヘッドカバー8の端部に接続された直線部材10とを備え、ヘッドカバー8は、前記端部に設けられたゴルフクラブシャフトが貫通する第1の開口24と、この第1の開口24に対向する位置に設けられたゴルフクラブヘッド30が通過するサイズの第2の開口27と有する本体部と、第2の開口を開閉可能な蓋部と、所定の閉鎖力により前記蓋部を閉鎖する手段とにより構成され、直線部材10は、ゴルフクラブヘッドが貫通する管状部を有するものである。

10

20

30

40

50

【0025】

以上、本発明の好適な実施の形態について説明したが、本発明は、当業者に自明な多くの変形、変更を行うことが可能である。

【符号の説明】

【0026】

2 : ゴルフクラブヘッドカバー装置

4 : ゴルフバッグ(ゴルフクラブバッグ)

8 : ゴルフクラブヘッドカバー(クラブヘッドカバーまたはヘッドカバー)

10 : 直線部材

12 : 先端部

14 : バックトップ片(back top panel)(蓋部を含む)

16 : 左サイド片

18 : 右サイド片

20 : 中央片

22 : ボトム片

24 : 開口(第1の開口)

26 : 下唇部

27 : 開口(第2の開口)

28 : 上唇部

30 : ゴルフクラブヘッド(クラブヘッド)

32 : 内面

10

20

【図1】

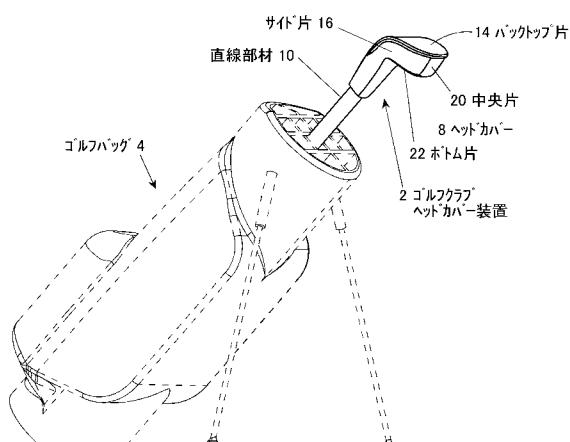


図1

【図2】

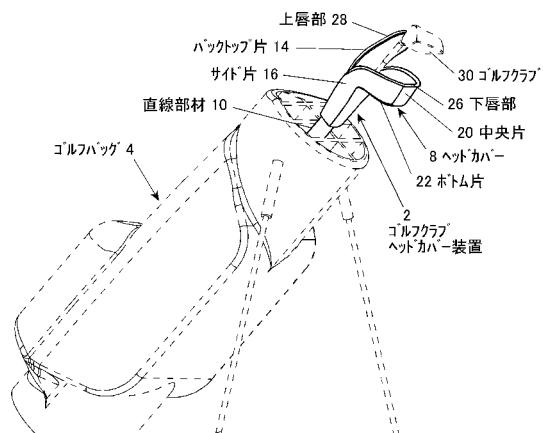


図2

【図3】

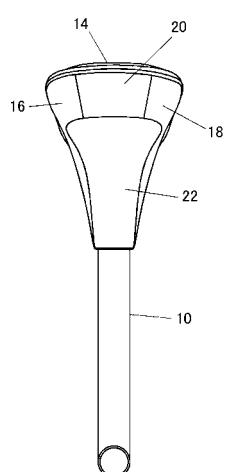


図3

【図4】

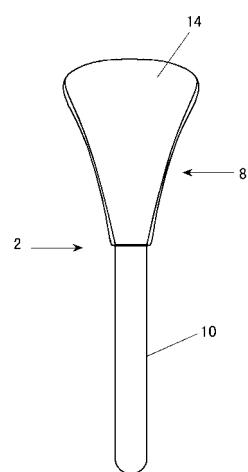


図4

【図5】

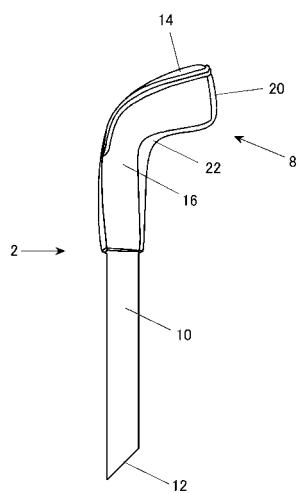


図5

【図6】

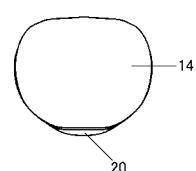


図6

【図7】

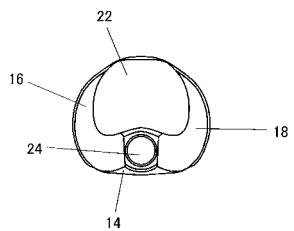


図7

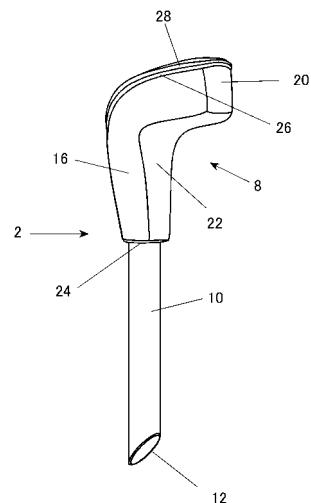


図8

【図9】

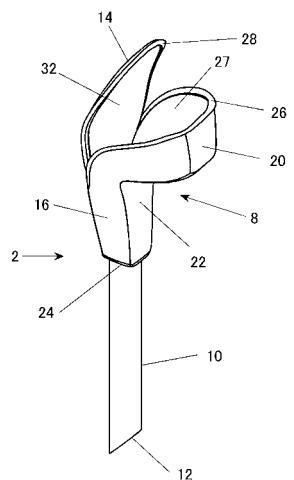


図9